

二本松青年海外協力隊訓練所

# ADATARA

あ だ た ら



JICAボランティア事業は今年50周年を迎えました。  
世界中でいま「青年海外協力隊」が必要とされています。

Selamat siang!



としの ともみ  
**年野 朋実** さん

平成 26 年度 1 次隊

出身地：会津若松市

派遣国：インドネシア

職 種：保健師



乳幼児の身体測定時に  
こどもの感染症に  
ついて指導

Selamat siang! スラウェシ島の南スラウェシ州中部にあるワジョ県で、保健師として活動している年野(としの)と申します。

多民族国家のインドネシアでは様々な現地語が使用されていますが、ここワジョ県ではブギス族という民族が大半を占めているため、「ブギス語」という言語が日常的に使用されています。赴任当初は初めて耳にする言葉たちにととてもまどいしましたが、同僚や住民の方々が教えてくださり、少しずつ理解し話せる言葉が増えてきました。年配の方になればなるほどインドネシア語がわからないため、活動上もブギス語を話せることは鍵になるなと感じています。



自然の経口  
補水液ココナッツ

現在は所属先(保健衛生局)の下部組織であるプスケスマス(初期診療+助産所+保健センターを兼ねた機能を持ち、県内に23か所ある)という所で、看護師さん助産師さん達と一緒に働いています。地区の健康課題を見つけるための調査(対象地区の全戸訪問)をしてみると、地区ごとに天候や宗教・民族分布、職業などが違うのはもちろん、貧富の差が大きく、それにより生活水準・健康格差が生じています。所属先でその差を縮めるため様々なプログラムを展開していますが、まだまだ住民の意識は収入に向いており、自身の健康に対しては低いのが現状です。



村落部では  
ほとんどの家が  
高床式です

少しでも多くの方が「健康」という側面からも地域や自分自身を見る目を持ち、その生活がより良くなるよう、今後も既存のプログラムを活かしながら同僚スタッフや住民の方々とともに活動していきたいです。



家庭訪問  
(妊婦検診)にて



洗濯機、シャワーを  
使っている人もいれば、  
川で洗濯、水浴びをしている  
人もいます



# EVENT REPORT

## 「1日体験入隊」

イベント  
レポート1



未来の青年海外協力隊員が  
JICA二本松に集結!!

「時間が足りません。」  
「今度は泊まりでお願いします。」イベント終了時に参加者から言われた数多くの言葉。

4月26日JICA二本松で訓練中に行っているプログラムを自主的に選択する「1日体験入隊」が実施されました。日本全国津々浦々から集まった参加者164名。北は青森から南は岡山まで、17歳~69歳の老若男女が参加。

語学の種類は全10言語。中国語・タイ語などのアジアの言葉からスワヒリ語などのアフリカの言葉を実施。また、訓練所所長による「受験対策必勝講座」や所内を見学するツアーまで多岐にわたりました。

参加者から多くの言葉を頂き今後さらなる進化を遂げ、より多く皆様に参加していただける「1日体験入隊」をお届け出来るよう日夜熟考中。春、秋の年2回ある募集期間での開催をお楽しみに。

## 「春爛漫ちょっとぶらり さくらウォーキング」

イベント  
レポート2



4月19日日曜日に春の暖かな陽気の中、昨年に引き続き二本松市の名所霞ヶ城で「春爛漫ちょっとぶらり さくらウォーキング」が開催されました。

今年も県内外から多くの参加者が集まり、JICA二本松訓練所の訓練生107名も参加しました。桜が咲き誇る霞ヶ城箕輪門から霞ヶ城公園、見晴台、鏡石寺、露伴亭、本久寺、長泉寺、霞ヶ城まで約7.5キロ(2時間半)のコースを一般参加者の皆さんと歩きました。

ゴールの霞ヶ城では、二本松の郷土料理「ざくざく」が参加者全員に振舞われ、お楽しみ抽選会では訓練生の多くがプレゼントを受け取りました。

訓練が始まってちょうど10日目に行われた二本松市のイベント。このイベントを通して訓練生同士も打ち解けたように感じました。



フリーアナウンサー  
DJ イタルさん

## VOICE ボイス

このコーナーでは日頃よりJICA二本松を応援してくださっている県内の皆様にインタビューし、JICAボランティアとのエピソードや期待、エールをうかがっていきます。

今回は、毎週土曜日ふくしまFMで放送されている「キミノチカラ、青年海外協力隊の道」でパーソナリティーを務めているDJ イタルさんにお話を伺いました!!

—イタルさんと協力隊の関わりはいつ頃からですか?

「アフリカに行きませんか?」東日本大震災から約1年後にそんな言葉から始まりました。震災直後、JICA二本松が多くの避難者を受け入れ、福島の復興に大きく関わっていたことは知っていました。そのJICA二本松を、青年海外協力隊を、もっと多くの方に知ってもらおうと始まったのが「キミノチカラ 海をこえて~青年海外協力隊の道」という番組です。

—今まで何人くらいの協力隊員と関わってきましたか?

現在約80人の協力隊員にインタビューをしました。年齢も出身も職種も経歴も全然違います。ただ、協力隊を語る時はみんな目を輝かせていました。青年海外協力隊員はちょっと変わった普通の人たちなのです。笑

—特に印象に残っている隊員はいますか?

今年で青年海外協力隊は50周年ですよね。協力隊創生期の方や昭和隊次の方はやっぱり深みが違います。当時は、サバイバル訓練や座禅?など、生きるための訓練ですからね。「世界」という横のつながりだけでなく、「半世紀の歴史」という縦のつながりがあっての協力隊なんだと感じました。

—これからの協力隊員に期待することはありますか?

東日本大震災の時に、世界中から支援が届きました。それは日本に恩返しをしたいと協力隊が派遣されている多くの途上国からもです。国際協力は一方通行じゃないんですね。誰かが誰かのために。Pay it Forward、また次の恩返しを勝手に託します。笑

—最後に世界中で活躍している協力隊員へ一言お願いします!!

自分ではどうにも出来ないことがあります。でも、自分には出来ないこともあります。協力隊には、数字やグラフでは表せない隊員一人一人の活動があります。

それぞれの小さなチカラが、やがて未来を創る大きなチカラになります。僕たちは、そのチカラを応援しています。

協力隊員はみんなが日本代表です。ガンバレ日本!



ラジオを通して多くの方が国際協力を興味を持ってくださることを期待しています! ありがとうございます!

福島に  
ゆかりのある

# JICAボランティア

福島県出身  
ボランティア

市町村別  
派遣中隊員数



2015年5月31日現在 合計派遣中32名 累計686名

青年海外協力隊		
派遣中	30	累計 626

日系社会青年ボランティア		
派遣中	1	累計 10

シニア海外ボランティア		
派遣中	1	累計 45

日系社会シニアボランティア		
派遣中	0	累計 5

その他...7(茨城県1、千葉県1、東京都4、京都1)

参加者募集!

6月~7月  
イベントカレンダー

## グローバルセミナー&ユース国際協力 ミーティング2015 同日開催!!

毎年12月に開催されていたグローバルセミナーが9月26日(土)、27日(日)にユース国際協力ミーティングと同日開催することになりました!!

6月17日 青年海外協力隊 修了式

6月19日 おいしく学ぶ、世界の暮らし  
~フィリピン編~

7月10日 平成27年度2次隊 入所式

着任の  
お知らせ



### 新所長 着任の挨拶 JICA二本松 青年海外協力隊訓練所

二本松青年海外協力隊訓練所  
所長 洲崎 毅浩

グローバル化が進む中、人々の注目を集める「外向きの日本人」が全国から集うのが、JICAボランティアの訓練所です。自分を取り巻く世界を広げ、多様な価値観が渦巻く21世紀を生き抜くことのできる人材を育成する。また国際協力のみならず、地域の活性化にも貢献して欲しいとの地元の方々からのご期待に応えたい。歴代の所長たちの熱い想いをしっかりと継承し、私とJICA二本松のスタッフは、「元気創造工場」としての役割をこれからも一生懸命果たそうと決意しています。あだたらの豊かな自然。歴史と文化、思いやりと絆を大切にされる方々への感謝。そして、使命の重責も忘れず、今日も私は「元気」に新緑の山道を登ります。



国内協力員  
安田 敦子

はじめまして、4月1日に国内協力員として二本松訓練所に着任しました。夫の仕事の都合で福島県に来て、もうすぐ2年になります。教科書で習った本当の空の下、安達太良山と遠くに光る阿武隈川を見る場所で仕事できて大変幸せです。大好きな福島のため、大切な青年海外協力隊のため、全力で頑張っていきます。どうぞよろしくお願いたします。



訓練総括  
税所 信治

皆さん、こんにちは。4月からJICA二本松でボランティア派遣前訓練に従事している、税所(サイショ)と申します。海のない南部アフリカのザンビアという国でボランティア調整員をしていましたので、福島では海の幸をたっぷり堪能したいと思っています。5年ぶり2度目の二本松となりますが、仕事もプライベートも新たな気持ちで何事にも積極的に関わっていきたくと思っていますのでどうぞよろしくお願致します!

ラジオ番組の  
ご案内

JICA二本松 公式Facebook



これ、なんの訓練? 答えはJICA二本松のFacebookページをご覧ください!  
(2015年1月9日投稿)

ほぼ毎日、更新中!  
<https://www.facebook.com/jicantc>

ふくしまFM

キミノチカラ、海を越えて  
~青年海外協力隊の道~



世界各国で活躍した隊員をゲストに迎え、参加の動機から任地での活動、帰国後のお話を2週に渡ってたっぷりうかがいます。

毎週土曜 / 8:30~8:55

FM Mot.Com

世界も、自分も、変えるラジオ



二本松訓練所の訓練生がつくる番組です。熱い想いが詰まった60分!

第2木曜 / 13:00~14:00  
(再放送: 第3木曜 / 13:00~14:00)

アクセス



独立行政法人国際協力機構  
二本松青年海外協力隊訓練所  
〒964-8558 福島県二本松市永田字長坂4-2  
Tel: 0243-24-3200 Fax: 0243-24-3214

●本誌に関するお問合わせ  
JICA福島デスク 担当: 室井(むろい) Tel:024-524-1315 Fax:024-524-8308  
〒960-8103 福島市舟場町2-1 (公財)福島県国際交流協会内